

(様式1)



山口市

報道資料

令和 6年 12月 24日

1 件 名	企画展「氷上山興隆寺 大内文化隆盛の記憶」の開催について
2 日 時	会期：1月7日（火）～3月16日（日） 休館日 月曜日（但し祝日の場合は開館し、翌日休館） 展示替え休館日（2月11日（火）～2月14日（金）） 開館時間：9：00～17：00（入館は16：30まで）
3 場 所	山口市歴史民俗資料館
4 観覧料	一般 110円 ※18歳以下及び70歳以上の方、障がいがある方と付き添いの方は無料
5 内 容	<p><small>ひかみさんこうりゅうじ</small> 氷上山興隆寺は、山口市大内氷上にある天台宗寺院です。中世には大内氏の氏寺として大いに繁栄し、広大な寺院の敷地に多くの建物を有していました。</p> <p>当時の興隆寺で、最も重要視されていた祭礼は「<small>にがつえ</small>二月会」であるとされます。この「二月会」では、儀式だけでなく、大内氏家臣による<small>ぶしや</small>歩射（弓で大きな的を射ること）や、子供による舞などが行われていました。</p> <p>しかし興隆寺は、大内氏滅亡後、毛利氏による崇敬もあったものの、徐々に旧来の敷地を失うと共に、「二月会」も行われなくなり、往時の姿は不明瞭となってしまいました。</p> <p>本展では、氷上山興隆寺より寄託された史料を中心に、かつての興隆寺の姿や、ここで行われていた祭礼「二月会」について紹介します。</p>
○関連イベント	1) ミニ講座「興隆寺二月会の芸能を探る」 2月23日（日） 13：30～15：00（参加費無料・要申込・先着20名） (2) ギャラリートーク（30分） 1月19日・2月16日・（毎月第3日曜日） 13:30～14:00
6 問い合わせ	山口市歴史民俗資料館 〒753-0073 山口市春日町5番1号 TEL・FAX 083-924-7001 E-mail yrekimin@c-able.ne.jp

企画展

氷上山興隆寺

ひかみさんこうりゅうじ

大内文化隆盛の記憶



③



④



⑤



⑥



①



②

2025

1.7 火 ⇒ 3.16 日

山口市歴史民俗資料館

開館時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)

休館日 月曜日(但し祝日の場合は開館し、翌平日休館)

展示替(2月11日(火)~2月14日(金))

観覧料 一般110円(20人以上団体割引)

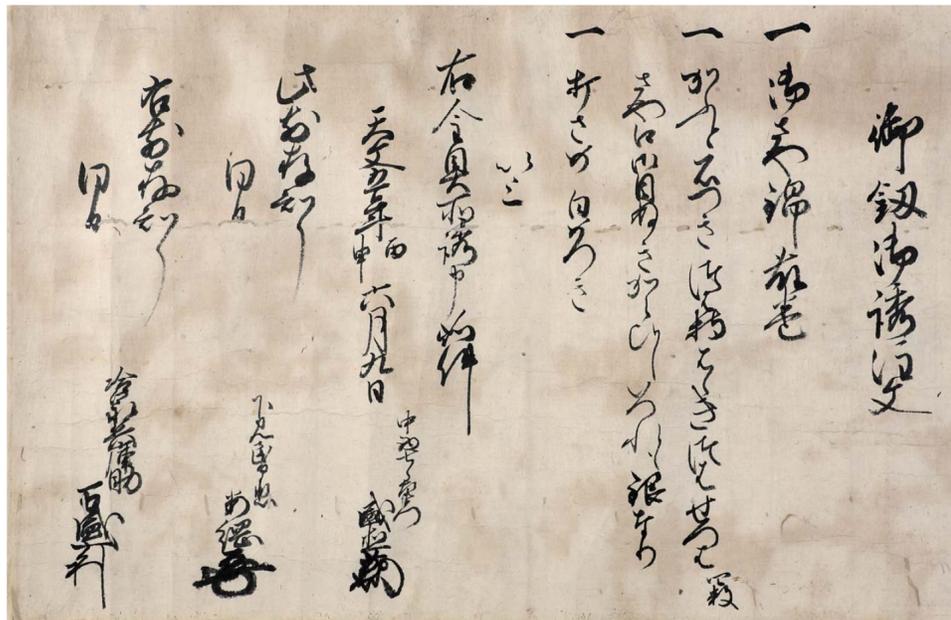
※18歳以下の方、70歳以上の方、障がいがある方とその付添いの方は無料

①「木造扁額「氷上山」(県指定)②「絹本着色両界曼荼羅図」(市指定)③「薬師如来坐像」

④「木造龍頭」(市指定)⑤「多々良氏女寄進状」⑥「鼓胴」(所蔵は全て氷上山興隆寺(山口市歴史民俗資料館寄託))



▲木造舞楽面
(市指定)



▲天文五年剣拵注文(県指定)



▲鼓皮



氷上山興隆寺は、山口市大内氷上にある天台宗寺院です。中世では大内氏の氏寺として大いに繁栄し、広大な寺院の敷地に多くの建物を所有していました。

しかし、大内氏滅亡後、毛利氏による崇敬があったものの、徐々に旧来の敷地を失うと共に、大祭「二月会」も行われなくなり、往時の姿は不明瞭となってしまいました。

本展では、氷上山興隆寺より寄託された史料を中心に、かつての興隆寺の姿や、そこで行われていた祭礼「二月会」について探ります。

① 講座「興隆寺二月会の芸能を探る」

2月23日(日) 13:30~15:00(参加費無料・要申込・先着20名)

大内氏・毛利氏によって催されていた興隆寺二月会において、どのような装束を用いて芸能が行われていたのかを考えます。

場所:山口市歴史民俗資料館 2階学習室

申込:当館受付・電話・FAX・メールにて、郵便番号・住所・氏名・電話番号をお知らせください。

締切:2月20日(木)

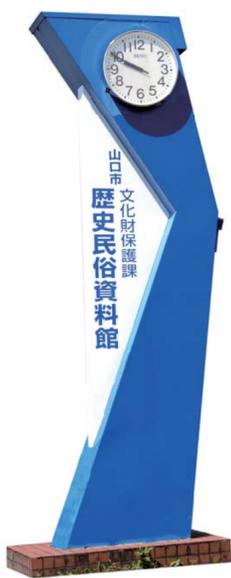


▲剣(県指定)

② 展示解説(30分)

1月19日(日)・2月16日(日)

各日13:30~14:00(要観覧料・申込不要)



[住所] 〒753-0073 山口県山口市春日町5番1号

[TEL / FAX] 083-924-7001

[メール] yrekimin@c-able.ne.jp

[アクセス] 新山口駅より

JR山口線 山口駅下車徒歩25分

バス 山口県庁前下車徒歩5分

中国自動車道

小郡ICより20分

山口ICより15分

湯田スマートICより15分

[URL] <https://yrekimin.jp/>

[協力] 氷上山興隆寺

